

詳しい情報はWEBで！！「遠賀川河川事務所」のHP版の「流域だより」には、より詳細な情報と、たくさん写真も掲載されています。

※検索画面において、**遠賀川流域だより** **ダウンロード** で検索してください。

# 遠賀川と人と

## 中村 弘 氏 「川づくりが面白い」

なかむら

ちかし



子供からお年寄りまで多くの人達から頼りにされる中村さんは、川に関してだけでなく、地域全体を健全に盛り上げていくことを目指して多方面に活躍されています。

遠賀川河川事務所との関わりは、北九州市を流れる黒川・笹尾川での河川工事における問題や地元調整の相談役として力を貸して頂いたのがきっかけです。

事務所との関わりが深まると、笹尾川の「水辺の楽校」、黒川で住民と行政が協働して川づくりが行われた「ほたるの里」・「コスモス鑑賞」、中間市 中島で地域住民と関係行政が協働した「中島自然再生」、堀川で市民グループ「堀川再生の会・五平太」を中心に、河川浄化活動や、地域発展に寄与した堀川の歴史を多くの人々に伝えた功績が高く評価され「近代化産業遺産」に認定された活動、「なかま川づきあい交流会」等々、数えきれない程数々の川をメインとした活動に携わっていただきました。

今年4月からは北九州市自治連合会会長として北九州市全域に目を向けて健全なまちづくりに取り組んでおられます。

最近は大忙のあまり、「なかま川づきあい交流会」の座長からは退きましたが、地域のイベントには必ず顔を出し気遣いを絶やしません。一見、強面で大柄な方ですが、話すとてもやさしく、いつも笑顔で答えてくれます。

中村さんの周りには常に人の輪ができ希薄となってきている人と人、人と自然のつながりを取り戻すため、なくてはならない存在、それが中村会長です。



## 流域内のイベント等の予定

- ・7月31日～8月29日 2010野鳥写真展in遠賀川地域防災施設（遠賀川水辺館）（主催：日本野鳥の会筑豊）
- ・7月27日～8月31日 夏休みだ！自由研究スペシャルチャレンジin遠賀川地域防災施設（遠賀川水辺館）
- ・8月22日（日） 第8回遠賀川カヌー駅伝大会
- ・9月19日（日） 第9回芦屋・若松海岸クリーンキャンペーン（雨天10月3日）

# 遠賀川流域活動報告

## ◆田川市◆彦山川源流 2月10日(水)「彦山川夢パース」の第一歩 河川敷に花壇を作りました。

「田川ふるさと川づくり交流会」では2月10日(水) 8:00から、昨年に引き続き花壇作りの作業を行いました。

作業には約20人が参加し、会員と共に、企業の方々も重機などを出して協力していただきました。きれいに整備された花壇にスイセンや彼岸花を植え、その後河川敷に散乱していた犬のフン・タバコの吸い殻・缶やペットボトル等のゴミ拾いも併せて実施しました。



# 遠賀川流域活動報告

## ◆北九州市◆ 2月20日(土)～21日(日) 第6回ふくおか水もりじまん！あなたの水辺や森は元気ですか？

福岡県内で「水」や「森」・「海岸」にかかわる活動をしている団体や個人、関係機関が一同に会し、交流や行政とのパートナーシップを促進するとともに、他の団体の活動状況や手法を学び、今後の活動の糧になるようにと「ふくおか水もりじまん！」が平成22年2月20～21日(土～日)に北九州市八幡西区の九州女子大学・九州女子短期大学耕学館で開催されました。

<講演内容>

講演者：中島淳氏（九州大学大学院工学研究院）

要旨：移動能力の低い淡水魚類は川ごとに何万年もかけて進化・適用してきた。人為的に混ぜ合わせると、歴史を消滅させ川ごとの個性が失われる。しかし、今では外来種が川本来の生態系を変えている。

**魚を増やすには魚の棲める環境を増やすことが重要。**



中島淳氏  
(九州大学大学院工学研究院)



遠賀川水辺館の皆さん。平成21年10月に3匹のアユが遠賀川で採集されました。このことはかつて石炭採掘によってぜんざい川と呼ばれ家庭排水で汚れていた遠賀川がきれいになった証でもあり、地域住民にとってうれしいニュースとなりました。



遠賀川水辺館「めだかの学校」の子ども達。右側3人は子どもの部で生き物探検隊を発表されました。



遠賀川水辺館「おやじの会」の皆さん。活動理念は「次世代の肥やしになろう」です。



「龍王・山・里・川の会」の皆さん。遠賀川にのぼってくるアユと鮭が建花寺川でデートができるようにきれいにしていきたいと話されていました。



発表者をはじめ、大会を支えていただいた福岡大学の学生さん。



ポスター発表  
左：里山の自然環境の保全(里山ビオトープづくりによるメダカの保護)小嶺水辺の学校  
右：ラブリバー撥川ネットワーク



北九州土木事務所の皆さん。  
左：堀川の輝きを再び！と博多にわかで発表。  
右：宗像市大島、県・市・漁協など一体になって企画した「大島の輝きを倍増計画」離島の素材を活かした海洋体験施設(釣場・保留施設)

詳しい記事を読む

## ◆嘉麻市◆遠賀川源流 遠賀川の源流の森に植樹をしました 3月14日(日)

この日集まった皆さんは、嘉穂町(現嘉麻市)にある遠賀川源流に程近い植樹地まで約1時間ほど登山を行い、現地では急傾斜で足元の悪い中、一生懸命植樹を行いました。イチヨウの木200本とアオダモの木200本を無事に植樹し、植樹後はスタッフの作った豚汁で体を温めて下山しました。

この取り組みは、後継者不足や木材価格の低迷による林業の衰退で荒廃した山林を、人工林から広葉樹の森に戻すことで“水とみどりの循環”を見つめ直し、将来に渡り自然と人間の共生を求めた「命の水」を育む豊かな森づくりを目的として行われています。



詳しい記事を読む

## ◆遠賀川流域◆ 鮭の稚魚を遠賀川へ 2月28日(日)～3月14日(日)

昨年、遠賀川の支流西川に3匹の鮭が帰ってきました。

この鮭は、嘉麻市大隈にある鮭神社(遠賀川の鮭は昔から神様の使いとされ、大昔から鮭を祀っていた神社)に12月13日、奉納されました。

遠賀川流域では、幼稚園や小中学校・団体などで鮭の稚魚の放流事業が毎年行われています。「4年後、きっと帰ってきてね」と願いながら、それぞれの思いを込めて、そっと鮭の稚魚を遠賀川へ戻しました。



2月28日(日)遠賀町広渡小学校前  
遠賀町青少年育成町民会議



3月5日(金)  
嘉麻市嘉穂水辺の楽校  
嘉麻市立足白小学校



3月5日(金)  
香春町清瀬親水公園  
金辺川を楽しむ会



3月6日(土)  
福智町金田河川公園  
田川ふるさと川づくり交流会



3月6日(土)  
嘉麻市嘉穂水辺の楽校  
嘉穂わんぱく探検隊



3月12日(金)  
中間市役所前  
なかま三世代ふれあいの会



3月12日(金)  
水巻町伊佐座  
水巻町立伊佐座小学校



3月12日(金)  
飯塚市目尾小学校前  
飯塚市立目尾小学校



3月14日(日)  
嘉麻市稲築親水公園  
いなつきかっぱ共和国

詳しい記事を読む

# 遠賀川流域活動報告

## ◆宮若市◆ 犬鳴川桜まつり 4月3日(土)～4月4日(日)

日時:4月3日(土) ペットボトルを使ったエコキャンドル・夜桜  
4月4日(日) 市の花 彼岸花球根の植え付け・清掃・豚汁  
主催:犬鳴川みどりの会

「ここに桜の木が植えられたらいいね」と犬鳴川の河畔を散歩する人たちの願いから始まった「犬鳴川河川公園」。桜の木は会が発足した翌年(平成8年)に植樹され、素晴らしい桜並木となっています。彼岸花は毎年土手に植えられ、秋には真っ赤に燃える花を見ることができます。今日は会員がそれぞれ集めた彼岸花の球根を参加者のみなさんと植えたり、花壇の草取りや公園の整備等が行われました。この日は、約100人分ができるという大鍋で豚汁が作られ参加者にふるまわれました。



豚汁がふるまわれた。

エコキャンドルを並べている。

花壇の草取りや彼岸花の球根を植えている。

詳しい記事を読む

## ◆直方市◆ のおがたチューリップフェア2010 4月3日(土)～11日(日)

主催:直方チューリップまちづくり協議会  
直方リバーサイドパーク(直方市役所前の遠賀川河川敷)において、「のおがたチューリップフェア2010」が今年も盛大に開催されました。今年で14年目を迎えるフェア期間中は、**県外からも多くの観光客が訪れ、毎年この時期を楽しみにしているという多数の声が寄せられていました。**また、この日のためにチューリップの球根植えには**1000人を超えるボランティアが協力し、今年では18種類13万本の色とりどりのチューリップが咲き誇り、河川敷では各種団体によるさまざまな催しが行われました。**4月11日、チューリップフェアは来年の開催を楽しみにしつつ無事閉幕されました。



詳しい記事を読む

## ◆嘉麻市◆ 八反田・川のぼりイカダレース大会 5月3日(祝日)

場所:嘉麻市光代新橋下 河川敷、主催:八反田・川のぼりイカダレース大会実行委員会  
透き通るような五月晴れ、川遊びには最高!イカダレース日和で開催された「第13回 八反田・川のぼりイカダレース大会」は**16チームの参加で、老いも若きもカー一杯がらばってタイムが競われました。**イカダレースは、**参加者の手作りイカダで競われました。**スタート地点から川を下って折り返し地点より、下流から上流へ上っていき、往復1.2km、1チームが2回挑戦し、合計タイムで順位を決め、上位5チームで決勝戦を行います。レース終了後は「ふるさとの川をきれいに」とクリーン作戦が参加者全員で行われました。《優勝チームはUNITY×ユニティー》



詳しい記事を読む

## ◆田川市◆ 川渡り神幸祭 5月15日(土)～16日(日)

福岡県の五大祭りの1つに数えられる風治八幡宮の「川渡り神幸祭」は、永禄年間(1558年～1569年)、伊田村(現田川市)に疫病が流行した際、村の氏神である同社にその終息を祈願し、成就のお礼として奉納されたことに始まるもので、以来今日まで400年以上も続く歴史と伝統を誇る祭礼です。

**初日は、**風治八幡宮のみこしなどが彦山川対岸のお旅所を目指す「お下り」。正午から例大祭に続き、午後2時頃、みこしが風治八幡宮を出発、各地区の山笠と合流し、3時半頃から川を渡りました。2基のみこしやパレンや色とりどりに飾りをつけた11基の山笠が次々と川に入ると、豪華絢爛。鉦や太鼓が響き、みこしや山笠を担ぐ人たちが大勢の見物人の熱気に包まれ、クライマックスでは**川に入った山笠の担ぎ手たちが山笠を激しく揺らして豪快な水しぶきが上がりました。**2日目は、お旅所から風治八幡宮に戻る「お上り」。午後0時半からお旅所で獅子舞などが奉納され、みこしと山笠が再び川を渡りました。筑豊を代表するこの勇壮で、絢爛豪華な川渡り神幸祭が終わり、筑豊はもう初夏となりました。



詳しい記事を読む

## ◆田川市◆ タガッパ学校2010in田川開校 5月29日(土)

場所:田川市鞆 高柳堰 河川敷、主催:田川ふるさと川づくり交流会、共催:国土交通省福岡県田川県土整備事務所、福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所、田川市教育委員会

田川市内の小学生を対象に**カヌー教室や水質調査・水生生物調査**を通じて、彦山川の現状を知ってもらい将来、魅力ある彦山川になるよう行動できる大人達を育成することを目的に開催されました。川の中にはたくさんの生き物達が棲んでいます。特に川底に棲んでいる生き物たちは、その周辺の水質の状態を私たちに知らせてくれます。今回、児童が調べた結果、**少しきたない水に棲むオニヤンマ・スジエビ、きたない水に棲むヒル**がいました。その他、キロカワカゲロウ・シオカラトンボ・ハグロンボなどがいましたが、小さな生物なので皆調べるのが大変な様子でした。調査の結果は「**少しきたない川**」となりました。



詳しい記事を読む

## ◆北九州市◆ 香月・黒川ほたるまつり 5月29日(土)～30日(日)

会場:北九州市八幡西区香月、主催:香月・黒川ほたるを守る会 5月下旬～6月上旬

北九州市の香月地区を流れる**黒川の石園橋から畑貯水池堰堤付近では、毎年5000匹を超えるホタルを見ることができます。**まつり期間中は車両の通行が規制され、5月29日には香月中学校吹奏楽部が素晴らしい音色を奏でていました。

このようにほたるが毎年楽しめるのは、平成4年に「この癒しの光を私たちの代で消してはいけない」と、町内の有志数人で河川清掃や乱獲防止等の呼びかけを行った「香月・黒川ほたるの会」のおかげです。毎年3月には、地域の小学校を対象に、ほたるの生態や川の調査を行う手助や、学習した成果を発表する場として「ほたる教室」も開催しています。



夜にはホタルが舞います。

香月中学校吹奏楽部

# 遠賀川流域活動報告

## ◆宮若市◆

### 「LOVE 遠賀川流域住民交流会in宮若 6月6日(日)」

6月6日、住民の大切な財産である遠賀川を綺麗にするために、約80の市民活動団体の活動の輪を広めようと毎年**流域住民交流会**が開催され、第16回目の今年は宮若市で開催されました。講演では、「自助」として役立つ川の防災情報の効率的な活用方法の紹介や、宮若市の昨年7月豪雨の被害を踏まえて注意すること、海と山をつなぐ遠賀川に関心を持ってもらう取り組み紹介、川ひらた実物大の復元までの汗と涙の3年間の記録報告、ダイバーから見た最近の海中のゴミ問題と環境問題への取り組み報告、中島の切り下げ工事によりヨシ等が生える湿地環境づくり報告等について熱弁いただき、流域内で積極的に活動されている方々の熱い想いを共有することができました。今後のさらなるご活躍を期待します。



左: NPO法人遠賀川流域住民の会 窪山理事長挨拶  
中: 有吉 宮若市長挨拶  
右: 遠賀川河川事務所 近藤所長より「遠賀川流域の防災対策について」



左: 宮若川づくり交流会 澤田氏より「宮若の被害報告」

中: 八木山川漁協組合 有吉代表理事組合長より「海と山をつなぐ遠賀川」

右: 川船製作研究会 梅沢会長より「川ひらた実物大の復元」



左: 西日本ダ「化」ンク「ケラ」 都川会長より「芦屋の海の異変」  
右: 中間の環境を良くする会 大野氏より「中島の今と未来」

詳しい記事を読む

## ◆遠賀川流域◆

### 春の遠賀川一斉清掃月間 5月11日～6月10日

毎年5月30日(ゴミゼロ)は「**遠賀川ゴミゼロの日**」。遠賀川流域ではゴミの不法投棄が多く、毎年、洪水後には**大量のゴミが河口堰や芦屋海岸まで流れ着いています**。また、河川内のゴミは水環境を悪化させるだけでなく、遠賀川の景観や印象も著しく損ねています。すでに河川愛護団体をはじめとする大勢の方々が河川清掃を実施されておりますが、流域全体として改善意識の浸透、及び改善行動の実践を一層促していくため、今年も遠賀川水系水質汚濁防止連絡協議会加盟の全機関で「春の遠賀川一斉清掃」に取り組みました。参加機関は7市12町、4県土整備事務所、2保健福祉環境事務所、遠賀川河川事務所の各職員、住民、河川愛護団体等の方々の参加協力で、**述べ約7,000人超の方々が参加**されました。

清掃日当日は朝早くから集まり、草に隠れた缶やペットボトル等、たくさんのゴミを拾っていただきました。清掃してきれいになった遠賀川を見て、**皆さんすがすがしい笑顔で帰っていかれました**。来年も多くの方々のご参加をお待ちしています。



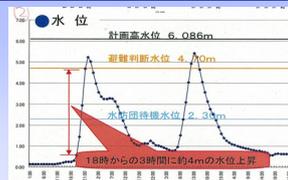
向野 直方 市長の挨拶

# 大雨・洪水に備えて

## H21. 7豪雨を振り返って

遠賀川流域では、7月24日の夕方から夜のはじめを中心に大雨となり、飯塚市、宮若市では1時間に80mmを超える猛烈な雨となりました。飯塚市では**総雨量568mm**を記録しました。

それに伴い、川の水位も上昇し、彦山川の宮田水位観測所では、はん濫危険水位(堤防の設計水位)を超過、また、他の**4河川でも既往最大水位(過去に経験したことがない川の水位)**を記録しました。内住川をはじめとして堤防の一部が壊れるなどの**被害も発生**しました。市町村でも避難指示、避難勧告を発令するなど、職員や水防団総出で対応しました。このような状況はいつ起こるか分かりません。万全な備えが大切です。



### H15とH21の降雨状況比較

降雨日時	飯塚観候所 (気象庁) (単位:mm)				
	時間別雨量	時間最大雨量	3時間雨量	6時間雨量	12時間雨量
H15.7.19雨量		80	209	264	302
H21.7.24-25雨量	98	212	264	304	



## 雨量や水位等の情報の入手

### ◆パソコンからアクセス

- ・「遠賀川河川事務所ホームページ」で検索!
- ・「リアルタイム川の防災情報」で検索!

### ◆携帯電話からアクセス

- ・遠賀川河川事務所防災情報 →
- ・防災メール「まもるくん」 →
- ※「まもるくん」のご利用には事前登録が必要です。
- ・福岡県の雨量・河川水位情報 →

★詳しい内容は、下記の遠賀川河川事務所ホームページをご覧ください。

## 遠賀川流域だより 皆様のご意見、ご感想をお寄せください。

発行 国土交通省遠賀川河川事務所  
住所 直方市溝堀1丁目1-1  
電話 (0949) 22-1830  
FAX (0949) 22-2859  
HPアドレス <http://www.qsr.mlit.go.jp/onga/>



協力 NPO法人遠賀川流域住民の会  
電話 0948-22-3535  
<http://www.ongagawa.jp/>